子育てのための施設等利用給付認定申請書兼現況届

（宛先）伊予市長

【申請（届出）にあたって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の３において準用する同法第16条の規定に基づく施設等利用給付認定の審査、及び副食費の補足給付の支給決定の審査にあたって、申請者や同居親族の市民税課税状況を確認するため、官公署等に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定、施設等利用費の支給及び副食費の補足給付費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第30条の11の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
4. 新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の５第５項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5. 申請（届出）内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第７条第10項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、子ども・子育て支援法第30条の５第1項、第30条の７又は第30条の８第１項の規定に基づき、次のとおり「子育てのための施設等利用給付」に係る認定の申請（現況の届出）をします。

1

申請（届出）する内容と認定区分に〇を付けてください。

申請（届出）内容	新規　・　変更　・　現況届			
認定区分	ア	法第30条の4　1号認定	下記イ・ウ以外の子ども	※表面1,2,3裏面4をご記入ください。
	イ	法第30条の4　2号認定	「保育の必要性がある場合」で、下記①の子ども	※保育の必要性を確認するため、表・裏の両面をご記入ください。（4,5は該当が無い場合は記入不要）
	ウ	法第30条の4　3号認定	「保育の必要性がある場合」で、下記②の子ども	
認定種別	①申請（認定）子どもは、認定希望日（現況届出日）時点で満３歳に達する日以後の最初の３月31日を経過している（第2号） ②申請（認定）子どもは、認定希望日（現況届出日）時点で満３歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある市民税非課税世帯の子ども（第3号）			

2

保護者及び申請（認定）子どもの情報を記入してください。

				申請（届出）日	年　月　日	
保護者	フリガナ		申請（認定）子どもとの続柄	現住所	〒　－	
	氏名			現住所が市外の場合 市内転入後の住所	〒	
	日中の連絡先（電話番号）　＊確実に連絡の取れる順に記入して下さい。					
	①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（　）	③	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（　）
申請（認定）子ども	フリガナ		現住所 保護者と異なる場合のみ記載	〒　－		
	氏名		生年月日	年　月　日		
認定希望日（届出日）の当年1月1日現在の住所 ※1	（母親）	□　現住所と同じ	（父親）	□　現住所と同じ		
認定希望日（届出日）の前年1月1日現在の住所 ※2	（母親）	□　現住所と同じ	（父親）	□　現住所と同じ		

※1. ※2.　現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される当年（前年）1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額が分かる証明書（課税証明書など）をご提出いただく場合があります。

3

申請（認定）子どもを除き、生計を一にしている方（別居の父・母・兄弟姉妹を含む。）を記入してください。

		フリガナ 氏名	申請（認定）子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先又は単身赴任先	要介護認定又は障害者手帳
申請（認定）子どもの世帯員（生計の中心者の番号に〇を付けて下さい）	1			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	2			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	3			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	4			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	5			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	6			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有
	7			大正　昭和 平成　令和　年　月　日		□有

＜必ず裏面も記入してください＞

4

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定含む)方は記入してください。

フリガナ		所在地	〒　　－　　TEL　　（　　）
利用施設名		利用開始（予定）日	年　　月　　日

5

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む)場合は記入してください。
（利用が無い場合は記入不要）

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始（予定）日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日

6

保育を必要とする理由の番号に〇をつけてください。

母親の状況	1.　就労　2.　妊娠・出産　3.　保護者の疾病・障がい　4.　親族の介護又は看護　5.　災害復旧　6.　求職活動 7.　就学　8.　虐待・配偶者からの暴力　9.　その他（　　）
父親の状況	1.　就労　2.　妊娠・出産　3.　保護者の疾病・障がい　4.　親族の介護又は看護　5.　災害復旧　6.　求職活動 7.　就学　8.　虐待・配偶者からの暴力　9.　その他（　　）

※添付書類　（以下の中から該当する書類を添付してください）

1　就労（会社勤務、パート等）	就労証明書（勤務先又は支店、派遣先等の事務所が作成したもの）
2　就労（自営業、農業等）	・就労証明書（事業主が作成したもの） ・自営業等を行っていることが証明できる書類
3　就労（内職等）	・就労証明書（請負先が作成したもの） ・内職・業務委託を行っていることが証明できる書類
4　妊娠・出産	母子健康手帳の写し（母子手帳の表紙と出産予定日が分かるページの写し）
5　疾病・障がい	・申立書（保育が必要な状態について、詳しくお書きください。） ・診断書の写し 又は 療育手帳、障害年金の年金証書等の写し
6　介護・看護	・申立書（保育が必要な状態について、詳しくお書きください。） ・診断書の写し ※被介護者・被看護者が、身体障害者手帳等をお持ちであれば、診断書の写しに代えられる場合があります。
7　災害復旧	・申立書（保育が必要な状態について、詳しくお書きください。） ・罹災証明がある場合は証明等
8　求職活動	・勤務・内職・自営予定書 ・求職中である証明書…ハローワーク登録証の写し、又は求職活動の状況が分かる申立書
9　就学	・在学証明書 ・カリキュラム表（在学期間・時間割等が分かる書類）
10　虐待・DV	配偶者からの暴力の被害者の保護に関する証明書等
11　その他	市長が必要と認める書類